

学校だより フロントニア

No.07(152) 平成 20 年 4 月 25 日(金)

中野区立第五中学校
校長 嶋 治行

URL <http://homepage3.nifty.com/nk-5-j/>

それぞれ進級して

本号では、第3学年、第2学年に進級しての抱負や感想を、学年だよりや学級だよりから抜粋して転載、紹介します。

3年生になって

3年 A

中学3年生になりました。クラス替えをしました。先生が変わりました。クラスのメンバーも変わりました。1年生から2年生になるときと、2年生から3年生になるときは少し違う感じがする。

「1C」と書いていたのが「2A」になり、「2A」と書いていたのが「3B」になり、まだ書き慣れない「3B」は、これからどうなっていくのだろうと楽しみもあるし不安もある。1年から2年になったときは「自分が先輩になり、後輩ができる」という嬉しさがあった。2年から3年になった今、「最高学年」という責任が少しずつ感じられるようになった。不安でもあり、いい気分でもある。

3年といたらやっぱり「受験」が中心だろうと思う。去年、一昨年の3年生を見ててもやっぱり大変だと思うし、自分が先輩たちのように勉強をがんばれるのか自信がない。でもそれは今の3年のほとんどが思っていることだし、みんなの壁だと思う。それぞれ感じていることは違って、不安は一緒なのだ。それを支え合い、分かち合うには、クラスが大事だと思う。3Bにまだなじめないけど、運動会を通じて団結とかしていけたらな、と思う。



2年生になって

2年 B

ぼくは、2年生になった実感があまりありません。それはなぜかという一年生の時の時間がとても早く過ぎていったからだと思います。

一年生の時は、わからないことが沢山あり、先生や先輩方が色々教えてくれました。だから次は僕たちが後輩に教えてあげようと思います。

ぼくの夢はサッカー選手です。この夢は小学生低学年の頃から持っていた夢でした。なので今でも五中でサッカー部に入って頑張っています。入部したときはキーパーで、三年生のシュートがとても怖かったです。でも今ではあまり怖くはありません。それは練習した成果だと思います。今の三年生は夏の大会が終わったら引退してしまいます。ぼくはキーパーという役目を渡されました。

目標はまず都大会出場です。夏の中野区大会では全試合無失点という目標を目指して頑張りたいです。そうしたらまず負けることはないです。なので2年生になったので、三年生の足を引っ張らないように頑張りたいです。

2年 C

私は吹奏楽部だ。私が2年生になって教わる先輩がいなくなった。先輩がいなくなるのはまだ先のこと

だと思っていたので突然でびっくりしたし焦った。私は一年生の時、パートが決まって練習していると、声をかけてくれて教えてくれる先輩が、かっこよくて優しくて大好きだった。だからそんな先輩に私もなりたかった。だからもっと練習しようと思う。

私は高い音でも高く聞こえないような太い音が吹けるようになりたい。そうなれるように頑張る。一年生に心配をかけないように先輩だなという自覚を持って、しっかりみんなで頑張りたい。

2年 D

まず学習面。テスト前だけではなく、普段から勉強する習慣をつけようと思います。あとは分からない所は放っておかず積極的に質問しようと思います。

次に生活面。去年はたくさん失敗をしました。後悔もしました。だから後悔しない一年に。そしてすごい二年生になるために自分だけではなく、周りにも目を向けてお互いが注意しあい、二年生全員が気持ちよく過ごせるように努力していこうと思います。

最後に部活面。一年間過ごした吹奏楽部でいろんなことを学びました。先輩、後輩の関係、友達との関係がむずかしいものだと思った場所は、たぶん部活が一番だと思います。だから二年生になった今、三年生と一年生の間ということで、かわりを大事にしようと思います。

今年の目標は何事にも全力で周りのみんなを好きになる。そうなれば毎日楽しく、気持ちよく過ごせると思います。

平成20年度 本校教育の推進に当たって (その2)

0 はじめに (前号よりの続き)

開校60周年を終えて (既報)

「ICTを活用した授業の改善と生徒支援のためのネットワークの活用」(既報)

「生活習慣病予防等を目指した歯・口の健康づくり調査研究事業」の取り組み

昨年度より、五中生の歯・口の健康づくりを学校保健の重点項目の一つとして取り組んでいます。

この事業は、文部科学省より日本学校歯科医会が引き継ぎ、都道府県教育委員会に委託され実施されるもので、本校は全都で小・中・高校で唯一の取り組み校です。

学校歯科代表校医の大竹先生や区教育委員会、中野区学校歯科医会、歯科衛生士のご指導やご協力をいただき、昨年度は以下のような取り組みを行ってきました。

年度当初に行われた歯科検診で、むし歯のあった生徒、歯肉に炎症のあった生徒を対象に、精密検査と歯科指導を行い、継続的に支援する。

アンケート調査を実施。

学校保健委員会で、健康向上委員会での取り組みを発表。

1年生全学級で大竹歯科校医と神棒養護教諭のT・Tによる「歯肉炎と予防」の授業を実施。

「第五中学校地区教育懇談会」で、口腔保健と食育に関するシンポジウムを開催。

今年度は、昨年度の取り組みをベースに、研究の充実を図ります。

<以下次号に続く>

